

収支不足への対応

新年度予算編成方針の策定(平成25年10月)に当たり、財政推計を実施したところ、約93億円の収支不足が見込まれた。

編成作業を進める中で、直近の経済動向を踏まえ、市税等の確保を図ったほか、歳入・歳出両面において、あらゆる対策を講じ、収支不足を解消した。

(単位:億円)

歳入(A)		歳出(B)		差引 (A-B)
財 政 推 計		実 施 時		△ 93
○歳入確保対策		○歳出削減対策		
市税	+ 24	シーリング等による削減	△ 12	
普通地方交付税	△ 21			
臨時財政対策債	△ 17			
市有資産の売却	+ 35			
○その他財源対策				
退職手当債の発行	+ 35			
財政調整基金の取崩し	+ 10			
市債管理基金からの借入	+ 15			
合計	+ 81	合計	△ 12	+ 93